

GEOSS

「データ統合・解析システム」

第1回フォーラム

の開催のご案内

東京大学、海洋研究開発機構、宇宙航空研究開発機構は、このたび、第1回 GEOSS 「データ統合・解析システム」フォーラムを開催いたします。

「データ統合・解析システム」は、第3期科学技術基本計画に基づく分野別推進戦略において選定された国家基幹技術「海洋地球観測探査システム」の中で、文部科学省の委託を受けて、衛星観測や海洋探査、および様々な地球観測、数値予測、関連の社会経済データや情報を有機的に統融合し、温暖化・気候変化、水循環、生態系システムや農業に有用な社会的・科学的情報を提供するシステムを開発研究するプロジェクトです。システムの構築に当たっては、本システムにより提供される情報がどのように利用され、どのように国民に還元されるかを常に念頭に置きつつ各技術の研究開発を推進することが重要となります。

そこで本フォーラムでは、観測データや数値予測情報の保有・提供機関、データ統合システムの開発機関、および本システムにより提供される統合データや融合情報の利用者にご参加頂き、本プロジェクトの進捗状況を紹介させていただくとともに、相互に意見交換を行なうことで、真に国民の利益へ向けた科学技術としての「データ統合・解析システム」の在り方を検討する予定です。多くの皆様のご来場をお願いいたします。

記

1. 開催日時 平成19年6月20日(水) 13時～17時
2. 開催場所 東京大学 武田先端知ビル 東京都文京区弥生2-11-16
http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_04_16_j.html
3. 主催 東京大学・海洋研究開発機構・宇宙航空研究開発機構
4. プログラム 別紙の通り
5. 懇親会：同会場ロビーにて、17時15分～19時
6. 会議参加費：無料、懇親会費：2000円
7. 申し込み：6月18日(月)までに、下記宛に、御名前、御所属、連絡先をメールにてお送り下さい。
東京大学地球観測データ統融合連携研究機構 事務局 合田昭子特任専門員
電話：03-5841-6132 FAX：03-5841-6130 email: goda@hydra.t.u-tokyo.ac.jp
8. お問い合わせ先：上記申し込み先と同じ。

GEOSS「データ統合・解析システム」第1回フォーラムプログラム

13:00-13:05 開会の挨拶

文部科学省研究開発局地球・環境科学技術推進室 坂本修一氏

13:05-13:15 「データ統合・解析システム」の概要

東京大学 EDITORIA/大学院工学系研究科 小池俊雄

13:15-14:15 「データ統合・解析システム」の研究開発の進捗状況

(1) データ統合・情報融合コアシステム:

東京大学 EDITORIA/生産技術研究所 喜連川優

(2) データの相互流通性の実現支援システム:

東京大学 EDITORIA/空間情報科学研究センター 柴崎亮介

(3) 応用機能開発:

1) 海洋における熱・水・物質循環過程の診断と気候変動に対する影響評価ならびに水産資源データとの融合による応用機能開発:

海洋研究開発機構地球環境フロンティア研究センター 淡路敏之

2) 全陸地に対する水文気象データベースの構築

東京大学 EDITORIA/生産技術研究所 沖 大幹

3) DIAS できり拓くジャストインタイム農業

東京大学 EDITORIA/大学院農学生命科学研究科 溝口 勝

4) 地球観測データ・予測情報による洪水被害の軽減と水資源の有効利用

東京大学 EDITORIA/大学院工学系研究科 小池俊雄

14:15-14:35 -休憩-

14:35-15:25 観測データや数値予測情報の保有・提供・利用機関からの期待

国土交通省河川局河川情報対策室 山田邦博氏

気象庁地球環境・海洋部気候情報課 釜堀弘隆氏

海上保安庁 海洋情報部 海洋情報課 佐藤 敏氏

農林水産省農林水産技術会議事務局 中谷 誠氏

(独)森林総合研究所 沢田治雄氏

環境省地球環境局研究調査室 塚本直也氏

環境省自然環境局自然環境計画課 鈴木 渉氏

15:25-16:55 パネルディスカッション「データ統合・解析システムの未来像」

パネラー:

国土交通省河川局河川情報対策室/気象庁地球環境・海洋部気候情報課

/海上保安庁 海洋情報部海洋情報課/農林水産省農林水産技術会議事務局

/ (独)森林総合研究所/環境省地球環境局研究調査室/環境省自然環境局

自然環境局自然環境計画課/海洋研究開発機構/宇宙航空研究開発機構

/東京大学 EDITORIA

16:55-17:00 閉会の挨拶